

第3回 株式会社MBSラジオ番組審議会 概要

- 1 開催日 2021年6月3日(木)
- 2 場所 オンライン会議
- 3 出席者 審議委員(5人出席)

委員長	積 徹宗
副委員長	くまざわあかね
委員	橋爪節也
委員	村木真紀
委員	輪島裕介

放送事業者(7人出席)

代表取締役社長	浜田尊弘
常務取締役	中村 理
常務取締役	藤井睦子(欠席)
コンテンツデザイン局長	有貞直明
プロデュースセンター長	今道 彰
番組プロデューサー	亘佐和子
番組審議会事務局長	島 修一
番組審議会事務局	服部雅子
- 4 議題
 - I. MBSラジオからの報告
 - ・浜田社長から、MBSラジオの組織について
 - ・有貞局長から、ドリームウィーク企画実施について
 - II. 番組審議「声なき声が聞こえますか～朗読で伝える3・11」
- 5 概要 MBSラジオからの報告が2点。
 - 1・浜田社長からMBSラジオの組織についての説明。
各部署の名称、機能、人員配置、また役員の紹介と担務についての説明が行われた。
 - 2・有貞コンテンツデザイン局長から、MBSラジオの今後の編成として、6月7日から行われる「ドリーム・ウィーク」企画についての説明が行われた。

続いて番組審議。今回の審議番組は、3月7日に放送された報道特別番組「声なき声が聞こえますか～朗読で伝える3・11」。

最初に、制作スタッフから、番組についての説明があり、その後に審議委員からの意見が出された。委員からは、

- 水野アナウンサーの優しいトーンの声と、鎌田先生の包容力のある温かい声で、二人の声の力を感じた。
- 一歩踏み出す勇気というメッセージを若い人にも聴いてほしいと思った。
- 最小の出演者で最大の効果をあげていた。

などと評価する意見の一方で、

- 読み手の感情が過剰に感じた。もう少しフラットな方がより伝わるかも。
- ドラマ的な朗読である、とわかるようなタイトルだとよかった。

などと、演出への意見もあげられた。また、

- 福島県だけでなく、茨城県や千葉県の農家も被害を受けていることも取り上げて欲しかった。
- 紹介されていたハラスメントの実例の、その後の展開まで紹介してほしいかった。

などという意見も出された。

番組スタッフからは、「外部の視点からのご指摘をいただき大変に参考になる。今後はこれらの意見を考慮して、より良い番組を作っていきたい」と意見が述べられた。

以上